

アルミ建材補修システム アルプラス カラーズプレー

主要メーカーの最新色にも対応した 全24色・5艶

【アルプラス カラーズプレー】は、アルミサッシを製造する主要メーカーの最新色を幅広く取り揃えた、調色不要の画期的なカラーズプレーです。「アクリルラッカー塗料」を使用し、優れた耐久性・耐候性、そして隠ぺい力を実現。本格的な補修塗装が手軽に行える製品です。



※仕様変更や廃盤などに伴い、実際の商品と画像の内容が異なる場合がございます。

〈アルプラスカラーズプレー カラーバリエーション〉

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| CG01(クリアー・艶有り)
※「C001」からの型番変更 | C016(ブラウン) |
| CG03(クリアー・3分艶消し) | C017(ライト・ブラウン) |
| CG05(クリアー・5分艶消し) | C018(ダーク・ブラウン) |
| CG07(クリアー・7分艶消し) | C019(オータムブラウン) |
| CG10(クリアー・全艶消し) | B020(ブロンズA) |
| W003(ホワイトA) | B021(ブロンズB) |
| W004(ホワイトB) | B022(ライト・ブロンズ) |
| W005(アイボリー・ホワイト) | B023(ダーク・ブロンズ) |
| K006(ブラックA) | S024(シルバー系) |
| S011(シルバー) | S025(シルバー系) |
| S012(プラチナシルバー) | S026(シルク系) |
| S013(ステン) | S027(シルク系) |
| S014(シャインステン) | B031(ゴールド系) |
| S015(シャインステン) | S032(シルバー系) |
| | S033(シルバー系) |

【メーカー別 色照合表】

アルプラス 品番	三協立山		不二 サッシ	LIXIL		ベスコ オリジナル
	YKK	三協 立山 アルミ		新日軽	トステム	
CG01		クリアー (艶有り)		全メーカー共通		
CG03		クリアー (3分艶消し)		全メーカー共通		
CG05		クリアー (5分艶消し)		全メーカー共通		
CG07		クリアー (7分艶消し)		全メーカー共通		
CG10		クリアー (全艶消し)		全メーカー共通		
W003			ホワイト	ホワイト		
W004		ホワイト WH	ホワイト W			
W005	ホワイト YW					ホワイト
K006		ブラック KC	ブラック K	セピア ブラック	セピア ブラック	ブラック
S011						シルバー
S012	プラチナステン HZ					
S013			C Bステン	C Bステン		
S014					シカゲン	
S015		シャインステン クレイUG				
C016			C Bブラウン	C Bブラウン		
C017	ブラウン B1					
C018		ホットブラウン BK	ブラウン H			
C019						オータム ブラウン
B020		ブロンズ BR	ブロンズ B			
B021			艶消しブロンズ PB			
B022						ブロンズ
B023		カムブラック BT				
S024		YS1C				ナチュラル シルバー
S025		ビュア シルク				
S026				C Bシルク		
S027						シルク系
B031						ゴールド系
S032	ビュア シルバー	サンシルバー				
S033		マツ シルバー				

アルミ建材補修用スプレー アルプラス カラーズプレー



アルプラス カラーチャート

アルプラス カラーズプレー全24色を掲載したカラーチャートです。

標準価格:200円
会員価格:160円

※カラーチャートは手作りの為、精度に若干のバラつきがございます。

HOW TO REPAIR

アルプラスによる、アルミサッシの打ち傷補修の作業例

1: アル・レックスの充填



「アル・レックス」を調合し、傷及びその周辺に充填します。

2: サンディング1



「アル・レックス」の硬化後、サンディングによる平滑化作業を行います。

3: 下塗り



充填箇所をより平滑にする為「ブラサフ・スプレー」で下塗りを行います。

4: サンディング2



傷口及びその周辺が平滑になるよう、丁寧にサンディングを行って下さい。

5: 密着処理



「マルチプライマー・スプレー」を吹き付け密着処理を行って下さい。

6: サンディング3



光の反射によって見えてしまう塗装部の変色を防止する為に、平滑化作業を行います。

7: 一面塗装



部分塗装箇所を自立たなくさせる為に補修した部材をピースで見切り、一面に吹き付けを行って下さい。

8: 完成



乾燥したことを確認し完成です。